



BASP無料トライアル実施のご案内

BASPにつきましては、「ビジネスアーキテクト・セルフトレーニングプログラム」「ビジネスアーキテクト・セルフトレーニングプログラムの概要」をご参照ください。

このBASPがどんなものであるかを、お試しくださいことができます。

トライアル実施の手順

Step1	弊社HPより無料トライアルお申し込み
Step2	受付メール(アクセス先記載)受信
Step3	メール記載のURLにアクセス&トライアル版「能力評価シート」(Excelファイル)のダウンロード
Step4	能力評価実施
Step5	能力評価実施アンケートURLにアクセス・回答・送信
Step6	「能力補強策のガイド(抜粋版)」ダウンロード先記載メール受信
Step7	「能力補強策のガイド(抜粋版)(PDFファイル)」ダウンロード先URLにアクセス&ダウンロード
Step8	「能力補強策のガイド(抜粋版)」アンケートURLにアクセス・回答・送信

まずは、以下の方法でお申し込みください。一切無料でございます。

- 下記URLにアクセスするか、トップページ <http://www.newspt.co.jp> からアクセスしてください(トピックス→BASP→無料トライアルお申込み)
- http://www.newspt.co.jp/data/kensyu/open/basp/basp_trial.html

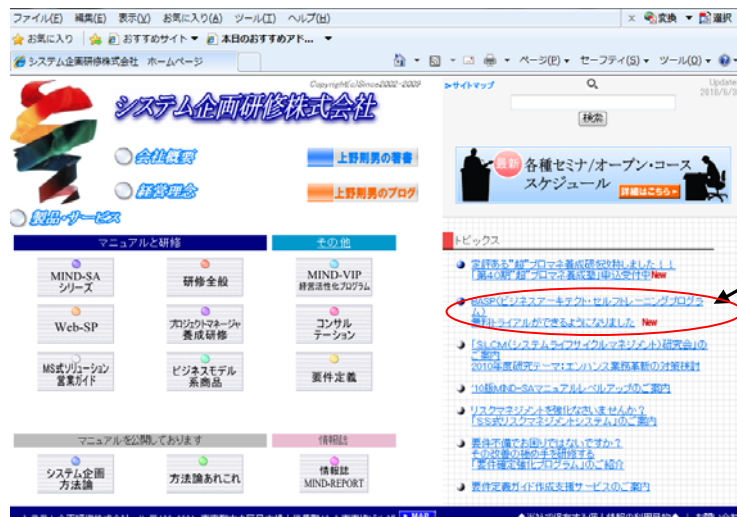
お問い合わせ先

システム企画研修(株)

mind-pc@newspt.co.jp
<http://www.newspt.co.jp>

電話 : 03-5695-3130
 Fax : 03-5695-3131

中央区日本橋小伝馬町
 16-2 東事協ビル 2F



ビジネスアーキテクト・セルフトレーニングプログラム(BASP)

システム企画研修株式会社

- ビジネスアーキテクトとは、富士通・日本ユニシス殿ではこの呼称を使っていますが、一般に用いられている職種名では高度情報処理技術者試験のSA(システムアナリスト)・ITストラテジスト、UISSではISアナリスト・ISストラテジスト、ITSSではコンサルタント、ITコーディネータ協会のITコーディネータ、BABOKのBA(ビジネスアナリスト)が概ね該当します。
- ビジネスアーキテクト(BA)は、ビジネス(業務)とITの本質を捉え、その業務に適したビジネスシステムの企画・設計のできる人材です。新しいシステムの設計をする点が(単なるコンサルタントと違う)アーキテクトなのです。
- 情報システム/IT部門では、経営の期待に応えられる仕事ができるのは、この人材です。
- 今後はBAなしでは、システムの検討は始まりません。
- このコースは、BAを目指す方にご自分の能力強化目標と能力強化方法を知っていただくもので、このコースの中で研修を行うものではありません。
- なお、このコースの能力評価項目は、上記全職種の要求事項のほぼすべてをカバーし、これまでほとんど体系化されなかったコンピテンシ(基礎能力)系も対象にしているのが特色です。

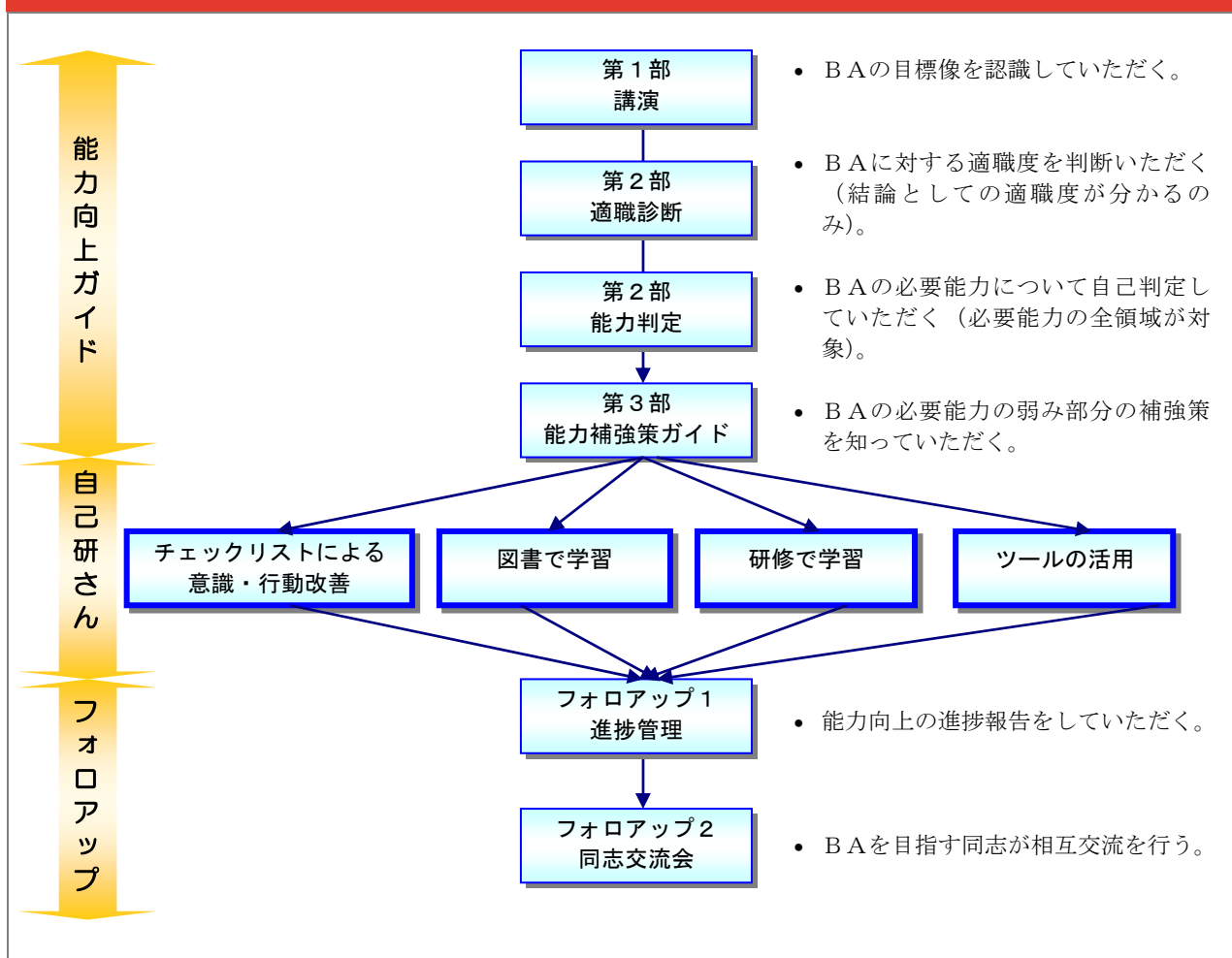


1. BASPの目的・ねらい(Why) (1)目的 <ul style="list-style-type: none"> ● 以下のように、ビジネスアーキテクトとしての明確な目標を持っていただきます。 ①ビジネスアーキテクトの目標像のイメージを持っていただきます。 ②補強すべき自分の能力を知っていただきます。 ③補強すべき能力の補強方法を知っていただきます。 ④ビジネスアーキテクトの業務遂行上で必要となる情報の入手方法を知っていただきます。 		(2)ねらい <ul style="list-style-type: none"> ● 診断結果に基づいて、能力向上の努力を行っていただきます。 ● ビジネスアーキテクトとしての能力を着実に高めていただきます。 ● ビジネスアーキテクトとしての業務を的確に処理できるようになっていただきます。 ● 専門家としての地位が安定し、充実し満足のいくビジネスライフを送っていただくことができます。 																
2.BASPの内容 (What)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「当コースの実施内容」をご参照ください。 	6.BASPの担当講師 (Who)																
3.BASPの参加対象者 (Where)	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジネスアーキテクト、本格的ITコーディネータ、システムコンサルタントを目指す方 ● 経験は不問です。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 主催：システム企画研修(株) ● 第1部講演： (株)日立コンサルティング シニアディレクター 水田 哲郎氏 ● 第2部・第3部： システム企画研修(株) 代表取締役 上野則男、他 																
4.BASPの実施方法 (How)	<ul style="list-style-type: none"> ● 講演、診断、解説とで構成されます。 ● BASPの流れをご参照ください。 	<div style="text-align: center;"> 時間割 </div> <table border="1"> <tr> <td>9:30</td> <td>オリエンテーション</td> </tr> <tr> <td>10:00</td> <td rowspan="2">第1部 講演</td> </tr> <tr> <td>11:00</td> </tr> <tr> <td>12:00</td> <td rowspan="2">第2部 能力評価・適職診断実施</td> </tr> <tr> <td>13:00</td> </tr> <tr> <td>14:00</td> <td rowspan="3">第3部 能力評価結果の配付 能力補強策のガイド (必要情報入手方法解説を含む)</td> </tr> <tr> <td>15:00</td> </tr> <tr> <td>16:00</td> </tr> <tr> <td>17:00</td> <td>質疑・意見交換</td> </tr> <tr> <td>18:00</td> <td></td> </tr> </table>	9:30	オリエンテーション	10:00	第1部 講演	11:00	12:00	第2部 能力評価・適職診断実施	13:00	14:00	第3部 能力評価結果の配付 能力補強策のガイド (必要情報入手方法解説を含む)	15:00	16:00	17:00	質疑・意見交換	18:00	
9:30	オリエンテーション																	
10:00	第1部 講演																	
11:00																		
12:00	第2部 能力評価・適職診断実施																	
13:00																		
14:00	第3部 能力評価結果の配付 能力補強策のガイド (必要情報入手方法解説を含む)																	
15:00																		
16:00																		
17:00	質疑・意見交換																	
18:00																		
5.BASPの実施時期 (When)	<ul style="list-style-type: none"> ● ご要望により開催いたします。ご相談ください。 ● 9時半開始、18時終了です。 																	
7.BASPのご参加料金 (How Much)	<ul style="list-style-type: none"> ● お1人 42,000 円(テキスト、診断料、昼食、消費税込み) ● お申し込み受付後ご請求書をお送りいたします。 																	
<div style="display: flex; align-items: center;">  <div> <p>お問い合わせ先</p> <p>システム企画研修(株)</p> <p>mind-pc@newspt.co.jp http://www.newspt.co.jp</p> <p>電話：03-5695-3130、Fax：03-5695-3131</p> <p>中央区日本橋小伝馬町 16-2 東事協ビル 2F</p> </div> </div>																		

当プログラムの実施内容

第1部	講演:ビジネスアーキテクト業務の実際 <ul style="list-style-type: none"> ビジネスアーキテクトとしての業務実施例をお話いただきます。
第2部	ビジネスアーキテクト能力評価・適職診断実施 <p>(1) 能力評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ご自分の能力を200弱の設問によって自己評価していただきます。 評価領域は、1.資質・適性、2.知識（社会一般常識、専門知識）、3.意識・思考法（研究心・探求心・問題意識、等）、4.行動（日常生活の行動、業務での行動）、5.能力（要素技術。インタビュー、プレゼンなど）、6.能力（基本能力。事業分析、業務設計など）、7.実績（経験＝BAに必要な活動実績）です。 評価結果は、第3部でフィードバックいたしますので、ご自分の足りない能力を自覚し、能力強化の方向づけを知っていただきます。 <p>(2) 適職診断</p> <ul style="list-style-type: none"> ご自分の希望職種と適職を判断いただくために、(株)ビジネスパスポートのBPASSテストを実施いたします。診断結果は後日フィードバックいたします。
第3部	能力補強策のガイド <ul style="list-style-type: none"> 第2部での評価結果に基づき、評価項目ごとの能力補強策のガイドを配付いたします。 そのガイドの利用法について解説いたします。 ビジネスアーキテクト業務を実施する上で必要となる情報等（ガイド・コンテンツ、研修等、関連する組織・団体等）の入手方法（どこに何があるか）についてもガイドいたします。

当プログラムの流れ





ビジネスアーキテクト・セルフトレーニングプログラム（BASP）の概要



（内容補足説明資料）

システム企画研修株式会社

1. ビジネスアーキテクトとしての目標像の確認

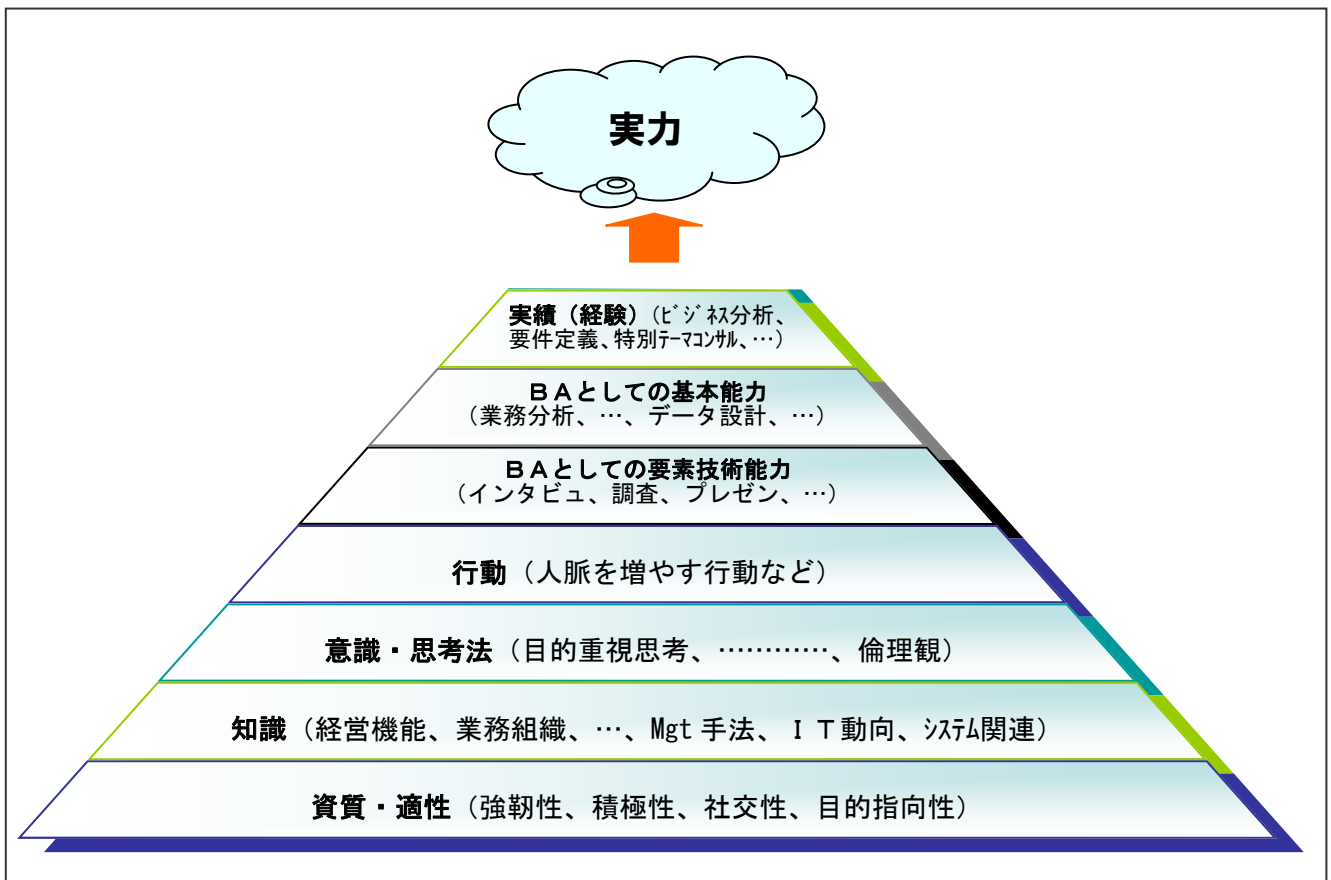
- 現実にビジネスアーキテクトとしての第1線で活躍中の方に登場いただいて、目標とするビジネスアーキテクトのイメージや業務実態をご確認いただきます。

2. 適職診断の実施

- 適職診断として定評のあるビジネスサポート社の「BPASSサーベイ」を受けていただきます（一括料金内）。
- この結果もご自分の針路決定の参考にしていただきます。

3. 強化すべき能力の把握

- ビジネスアーキテクトとして要求される能力の全体像を把握していただき、ご自分の能力の現状を自己評価によってご確認ください。その結果、自分がどの能力を補強すべきかを把握していただくことができます。
- 自己評価結果は、すべてレーダチャートで示します。

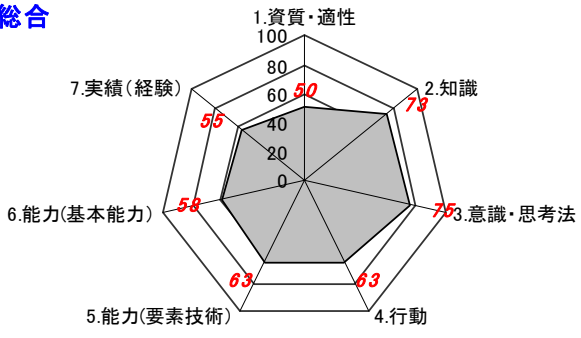


0. 総合 **3. 意識・思考法**

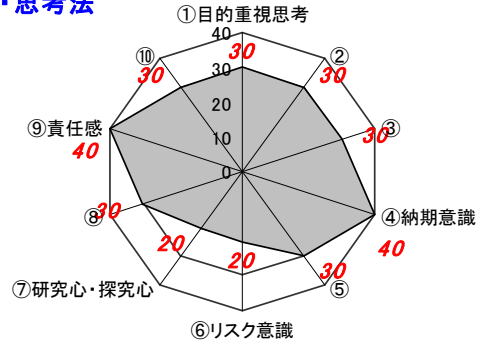
● 1. 資質・適性、2. 知識、3. 意識・思考法、4. 行動、5. 能力（要素技術）、6. 能力（基本能力）、7. 実績（経験）の総合状態を示します。

● 「何かを検討するときに、常にその目的を意識していますか（目的重視思考）」など10問（＝10サブカテゴリ）の設問に回答いただけます。

0. 総合



3. 意識・思考法

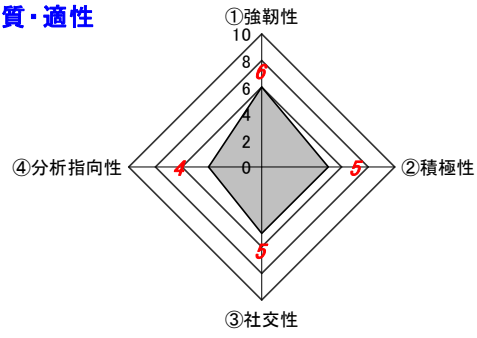


1. 資質・適性 **4. 行動**

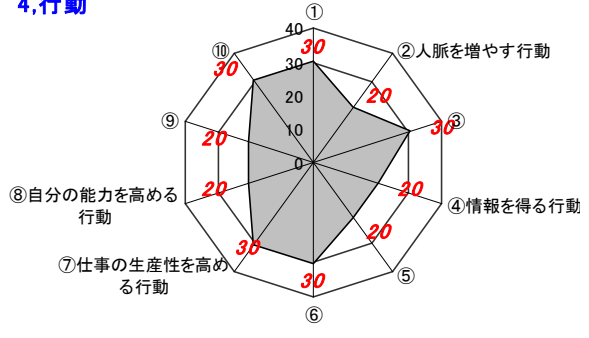
● 強靭性、積極性、社交性、分析指向性の4面について、「困難な障害が発生しても逃避しない」などそれぞれ10問の設問に回答していただけます。4面それぞれ5点以下の場合は強化が必要と判定します。

● 人に愛される行動（例示「お早う、ごめん、ありがとう」(挨拶する、謝る、感謝する)、相手の話を聞く、相手を褒める、などを励行している)をどの程度しているかなど10問（＝10サブカテゴリ）の設問に回答いただけます。

1. 資質・適性



4. 行動

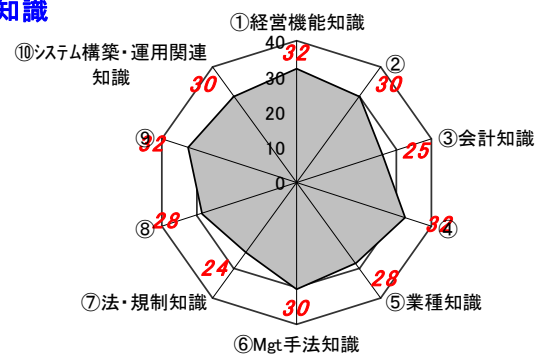


2. 知識 **5. 能力(要素技術)**

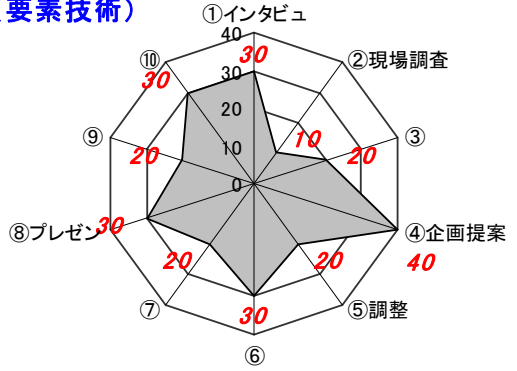
● 経営機能、経営組織、業務知識、マネジメント手法、IT動向、システム構築・運用関連など10領域（サブカテゴリ）の知識について、「経営理念の重要性」についてどの程度知っているかなど合計100問に回答していただけます。

● ビジネスアーキテクトとしての業務を実行する上で必要となる「インタビュー(経営者、管理者、担当者に対する)」などの要素技術について、10問（＝10サブカテゴリ）の設問に回答いただけます。

2. 知識



5. 能力(要素技術)



6. 能力(基本能力)	7. 実績(経験)																																												
<ul style="list-style-type: none"> ビジネスアーキテクトとしての業務の基本能力(「問題分析(業務上の問題・原因・解決策の検討)」など)について、10問(=10サブカテゴリ)の設問に回答いただきます。 <p>6.能力(基本能力)</p> <table border="1"> <caption>能力(基本能力)のスコア</caption> <thead> <tr> <th>カテゴリ</th> <th>スコア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①事業分析</td><td>10</td></tr> <tr><td>②</td><td>20</td></tr> <tr><td>③データ分析</td><td>30</td></tr> <tr><td>④</td><td>30</td></tr> <tr><td>⑤営業提案</td><td>30</td></tr> <tr><td>⑥要件確定</td><td>30</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>20</td></tr> <tr><td>⑧</td><td>20</td></tr> <tr><td>⑨</td><td>20</td></tr> <tr><td>⑩システム企画</td><td>30</td></tr> </tbody> </table>	カテゴリ	スコア	①事業分析	10	②	20	③データ分析	30	④	30	⑤営業提案	30	⑥要件確定	30	⑦	20	⑧	20	⑨	20	⑩システム企画	30	<ul style="list-style-type: none"> 「業務改善・整備の実績」などの経験がどの程度あるかについて、10設問(=10サブカテゴリ)に回答いただきます。 <p>7.実績(経験)</p> <table border="1"> <caption>実績(経験)のスコア</caption> <thead> <tr> <th>カテゴリ</th> <th>スコア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①全社システム戦略立案</td><td>40</td></tr> <tr><td>②ビジネス分析</td><td>10</td></tr> <tr><td>③業務改善・整備</td><td>30</td></tr> <tr><td>④</td><td>30</td></tr> <tr><td>⑤</td><td>30</td></tr> <tr><td>⑥システム開発案件のPM</td><td>40</td></tr> <tr><td>⑦</td><td>40</td></tr> <tr><td>⑧特定テーマの検討・コンサルティング</td><td>10</td></tr> <tr><td>⑨</td><td>20</td></tr> <tr><td>⑩企画・提案書の作成</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>	カテゴリ	スコア	①全社システム戦略立案	40	②ビジネス分析	10	③業務改善・整備	30	④	30	⑤	30	⑥システム開発案件のPM	40	⑦	40	⑧特定テーマの検討・コンサルティング	10	⑨	20	⑩企画・提案書の作成	40
カテゴリ	スコア																																												
①事業分析	10																																												
②	20																																												
③データ分析	30																																												
④	30																																												
⑤営業提案	30																																												
⑥要件確定	30																																												
⑦	20																																												
⑧	20																																												
⑨	20																																												
⑩システム企画	30																																												
カテゴリ	スコア																																												
①全社システム戦略立案	40																																												
②ビジネス分析	10																																												
③業務改善・整備	30																																												
④	30																																												
⑤	30																																												
⑥システム開発案件のPM	40																																												
⑦	40																																												
⑧特定テーマの検討・コンサルティング	10																																												
⑨	20																																												
⑩企画・提案書の作成	40																																												

4. 能力の補強方法のガイド

- 以下の区分で能力の補強方法をガイドいたします。

能力区分	チェックリスト による行動改善	書籍等	研修	ツール類
1. 資質・適性	○			
2. 知識		○	○	
3. 意識・思考法	○	○	○	
4. 行動	○	○		
5. BA能力(要素技術)		○	○	○
6. BA能力(基本能力)		○	○	○
7. 実績(経験)	○			

- 能力強化の基本は実践(経験)ですが、資質・適性、意識・思考法、行動については日頃の行動改善が有効です。そこで、その行動改善を促進するためのチェックリストを提供しその活用方法をガイドいたします。行動改善の参考にしていただくために、図書3冊、論文数編が受講者に提供されます。
- BA能力は、一部で書籍等や研修が補助的役割を果たします。
- 実践を助けてくれるのは、方法論・手法・コンテンツ・ソフトウェアツール等の「ツール類」です。「ツール類」では、それらの中で有効と考えられるものを紹介しています。(裏につづく)

- チェックリストによる毎日の行動改善（チェックリストの例）
 - ・その実施方法は以下のとおりです。

- ①強化対象のチェックリストを取り出す。
- ②内容を確認し頭に入れる。
- ③1週間で獲得するポイントの目標を設定する（10くらいから始める）。
- ④1日の終わりに当日の行動を確認し、実行したものに日付を記入する。
- ⑤1週間の終わりにポイント合計を算出する。
- ⑥目標達成状況を確認し、次週の目標を設定する。

チェック項目は、ご自分の状況に合わせて類似の内容と置き換えてかまいません。

項目		実施チェック			
		3/1～	3/8～	3/15～	3/22～
1 ・ 目 的 重 視 思 考	この会議を開く目的は何か				
	この会議に参加する目的は何か				
	この検討の目的は何か（何を結論として得たいのか）				
	この資料を作成する目的は何か				
	この改善の目的は何か				
	このシステムを作る目的は何か				
	この仕事の目的は何か				
	この面談の目的は何か				
	この訪問の目的は何か				
	目標				
実績					
達成度					

5. フォロアップ

- 目標を設定して自分1人で改善に取り組むことは、通常の間人にとって至難です。そこで、このコースでは以下のフォロアップを実施いたします（参加はオプションです）。

① 1か月ごとの進捗報告（無料）

- 1か月ごとに以下の改善進捗報告を3年間ご提出いただきます。

能力カテゴリ	サブカテゴリ	原点	前回値	今回値	
1. 資質・適性	①強靱性				
	②積極性				
	③社交性				
	④分析指向性				
2. 知識	①経営機能				
	②経営組織				
(以下省略)					

- 当方から何らかのコメントをお送りします。

②同志交流会（有料）

- 当面、半年に1回程度、午後半日の研究会を開催します。
- 関連テーマの講演と研究を想定しています。

お問い合わせ先

システム企画研修株式会社

中央区日本橋小伝馬町 16-2 東事協ビル 2F

TEL : 03-5695-3130 FAX : 03-5695-3131

<http://www.newspt.co.jp/>

mind-pc@newspt.co.jp